

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成19年11月1日(2007.11.1)

【公開番号】特開2005-140790(P2005-140790A)

【公開日】平成17年6月2日(2005.6.2)

【年通号数】公開・登録公報2005-021

【出願番号】特願2004-324376(P2004-324376)

【国際特許分類】

**G 01 N 33/48 (2006.01)**

**G 01 N 33/483 (2006.01)**

【F I】

G 01 N 33/48 H

G 01 N 33/48 B

G 01 N 33/483 C

G 01 N 33/483 F

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月13日(2007.9.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】

第1分離部(5)の微細構造要素は、入口(2)方向に開いた開口部(6a)を備え、および/または少なくとも部分的に該微細構造要素に隣接した搬送路の境界面を有する別の微細構造要素は、入口(2)方向に開いた開口部(6b)を有していることを特徴とする請求項1記載の微細構造型分離装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明において、第1分離部の微細構造要素は、入口方向に開いた開口部を備え、および/または少なくとも部分的に該微細構造要素に隣接した搬送路の境界面を有する別の微細構造要素は、入口方向に開いた開口部を有していることを特徴とする。